

第 1 章 調査の趣旨・目的

第 1 目的

岩倉市では、平成 24 年 7 月に実施した「公共交通実態調査」を経て導入したデマンド型乗合タクシーが平成 30 年 9 月末で運行から 5 年が経過するため、事業改善・今後の方針の検討が求められている。

そこで、本調査・検討業務は、公共交通に関する調査を行い、地域公共交通の現状と地域公共交通に対する市民ニーズを把握することで、地域公共交通の課題を整理し、当市にとって、持続可能な公共交通サービスを提供するための改善・検討を行う。

第 2 検討項目

(1) 岩倉市の地域特性と公共交通の現状把握

岩倉市の地域特性を考慮しつつ、鉄道駅・路線バスの利用状況などの現状について、調査の実施や各種統計書等の既存資料を用いて整理する。

また、総合計画、都市計画マスタープラン等、地域公共交通に関係する上位関連計画の方向性について確認する。

(2) デマンド型乗合タクシー利用状況の分析及び市民アンケート調査の実施

岩倉市民に対するアンケート調査を行い、市内を運行する鉄道駅・バス路線及びデマンド型乗合タクシーの利用実態と満足度の把握、外出行動、今後の利用意向等について確認する。

サンプル数 2,000 件（層化無作為抽出）

(3) 行政区ヒアリング等（意見交換会等）の開催

市内各地における生活行動や公共交通の問題点等を把握するため、行政区を中心とした地区単位でヒアリング（意見交換会等）を実施し、当該地域における公共交通のあり方等を整理する。

(4) 事業者ヒアリング調査

デマンド型乗合タクシー運行業者に対するヒアリング調査を実施し、現状・課題・今後の運行の意向等について確認する。

(5) 現状及び課題を踏まえた対応方針の検討

上記（1）～（4）から、現状及び課題を取りまとめ、その対応方針について検討を行う。

(6) 地域公共交通の事業改善方策の検討

課題及び対応方針を踏まえ、既存のデマンド型乗合タクシーの事業改善方策など、今後の岩倉市の地域公共交通における具体的な対応施策について検討を行う。

第2章 岩倉市の地域特性と公共交通の現状把握

第1節 岩倉市の上位関連計画にみる公共交通の位置づけ

1 第4次 岩倉市総合計画（基本計画改定版）

計画期間 2016年度（平成28年度）～2020年度（平成32年度）における「交通対策」について、下記のように整理している。

（1）現状と課題

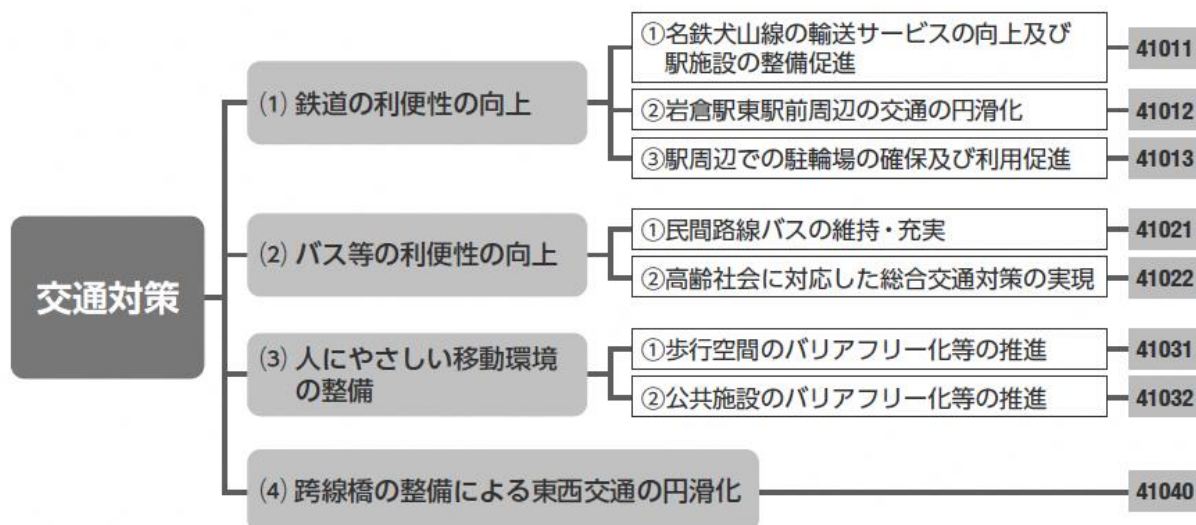
（公共交通に関する部分の抜粋）

- ・岩倉市は、古くから交通の要衝として発展し、今日の岩倉駅は名鉄犬山線の主要駅としての役割を担っています。岩倉駅の乗降客数は減少傾向にあるものの、東西のバス網の結節点となっていることから、多くの人々が集まる賑わいの拠点となっています。
- ・2012年度（平成24年度）には、今後の超高齢社会の到来や地球温暖化※への対応、まちの賑わいづくりという観点から、本市の総合的な交通対策のあり方を検討していくため、岩倉市公共交通実態調査を実施しました。その調査結果を踏まえ、2013年（平成25年）10月からデマンド型乗合タクシーの実証運行を行い、2014年（平成26年）10月から本格運行を行っています。
- ・2013年（平成25年）には、まちづくりと一体となった公共交通ネットワークの維持・発展を通じた地域の活性化や交通に関する基本的な施策の策定と実施について、国及び地方公共団体の責務を定めた交通政策基本法が施行されました。今後、本市における公共交通の取組についても、この法律に準拠した対応が求められています。

（2）施策がめざす将来の姿

- 鉄道やバスの利便性が向上し、だれもが利用しやすい交通環境が整っています。
- 歩行者や自転車のためのバリアフリー化やユニバーサルデザインの導入が進み、だれもが移動しやすいと感じています。

(3) 施策の体系



(4) 施策の内容＝バス等の利便性の向上

① 民間路線バスの維持・充実

民間路線バスの維持・充実のため、尾北地区広域交通網対策連絡協議会等を通じて、バス路線の拡充・新設などを関係機関へ要請していきます。

② 高齢社会に対応した総合交通対策の実現

高齢者、体の不自由な人及び子育て世代等の社会参加を促進するため、デマンド型乗合タクシーの利用促進を図るとともに、高齢社会に対応した交通対策を実現していきます。

○ 主要事業

デマンド交通事業

※現在の総合計画においては、「デマンド型乗合タクシーの利用促進」が施策の一つとして位置づけられている。

第4次岩倉市総合計画の計画期間が平成32年度までであり、今年度から第5次岩倉市総合計画策定に向けた検討を行う予定である。

2 岩倉市都市計画マスタープラン

(1) 計画概要

○策定時期

- ・平成 23 年 3 月策定

○計画期間

- ・第 4 次岩倉市総合計画との整合を図り、10 年後の平成 32 年度（2020 年度）を目標年次とする。

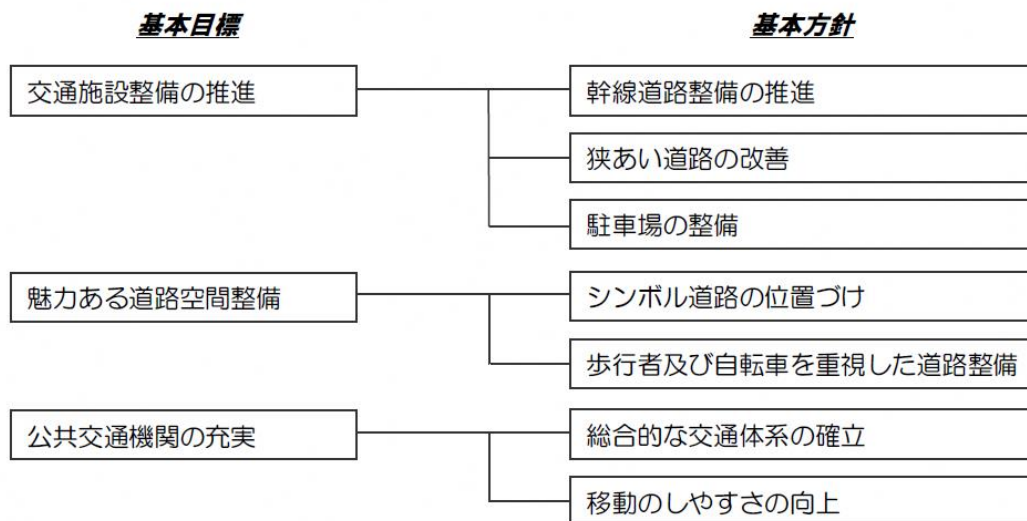
○将来都市像

健康で明るい緑の文化都市

○都市づくりの理念

五条川の水と田園の緑に囲まれた活気あふれる
「大都市近郊ふるさとづくり 新しいわくら創造」

(2) 交通施設の方針



○総合的な交通体系の確立

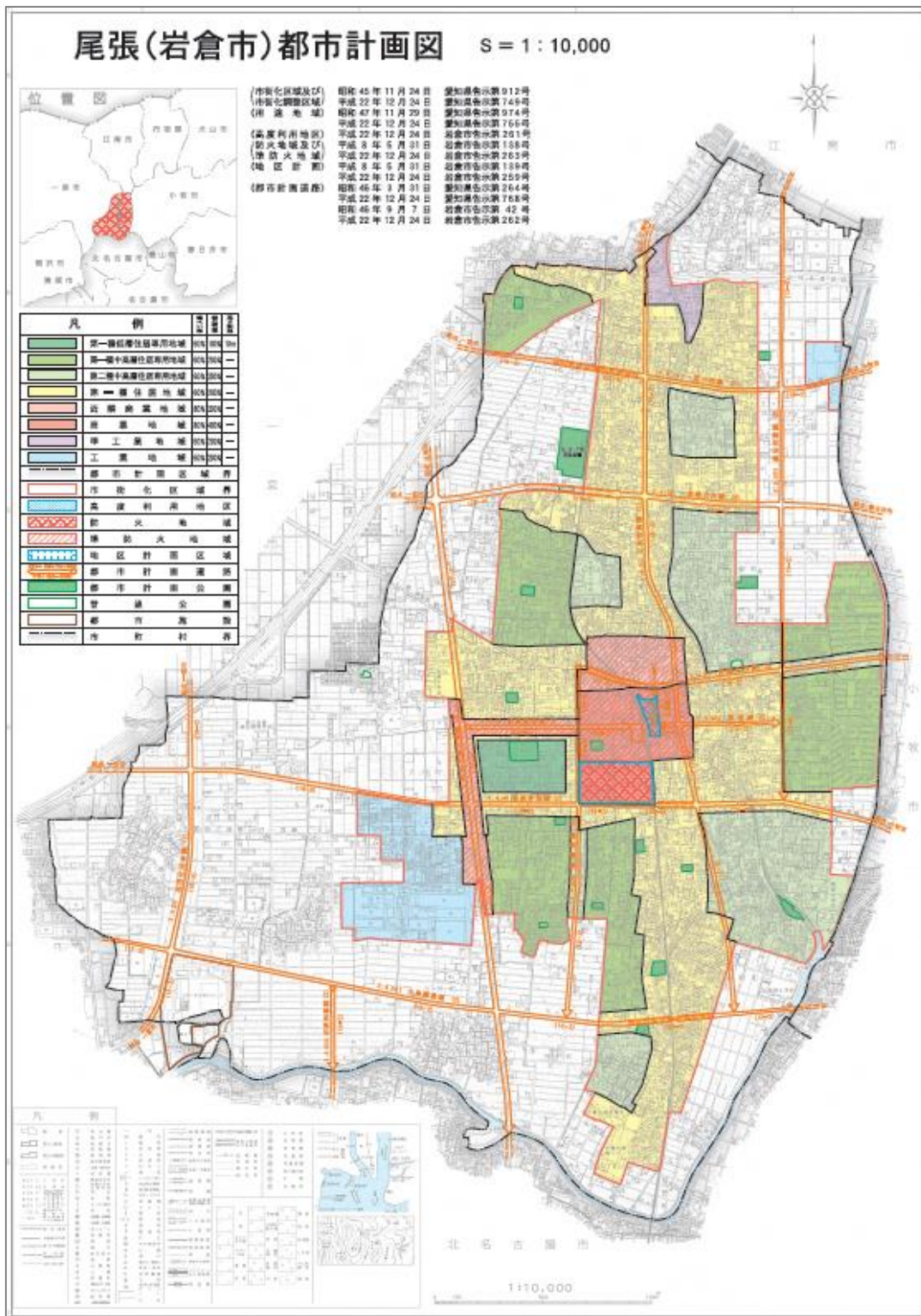
- ・都市全体として公共交通、自動車、自転車、徒歩の各交通機能が適切に役割分担した交通体系が確立されるよう、鉄道駅を中心とした各交通機関の乗り継ぎの円滑化、安心・安全化に努める。

○移動のしやすさの向上

- ・鉄道やバスの公共交通機関の充実を図り、広域及び市内における医療施設などへの移動のしやすさの向上に努める。
- ・自動車を過度に利用しない交通システムへの転換を進めていくとともに、公共交通、歩行者、自転車のネットワークを重視した道路整備により「歩いて暮らせるまち」を推進する。

※都市計画マスタープランでは、「公共交通・自転車のネットワーク」を重視した道路整備の推進により、「歩いて暮らせるまち」づくりを推進することとしている。

(3) 尾張 (岩倉市) 都市計画図



※岩倉市の市街化区域は鉄道沿線を中心に指定されている。南西部方面等は、市街化調整区域に指定されており、市街化を抑制する場所としてエリア設定されている。

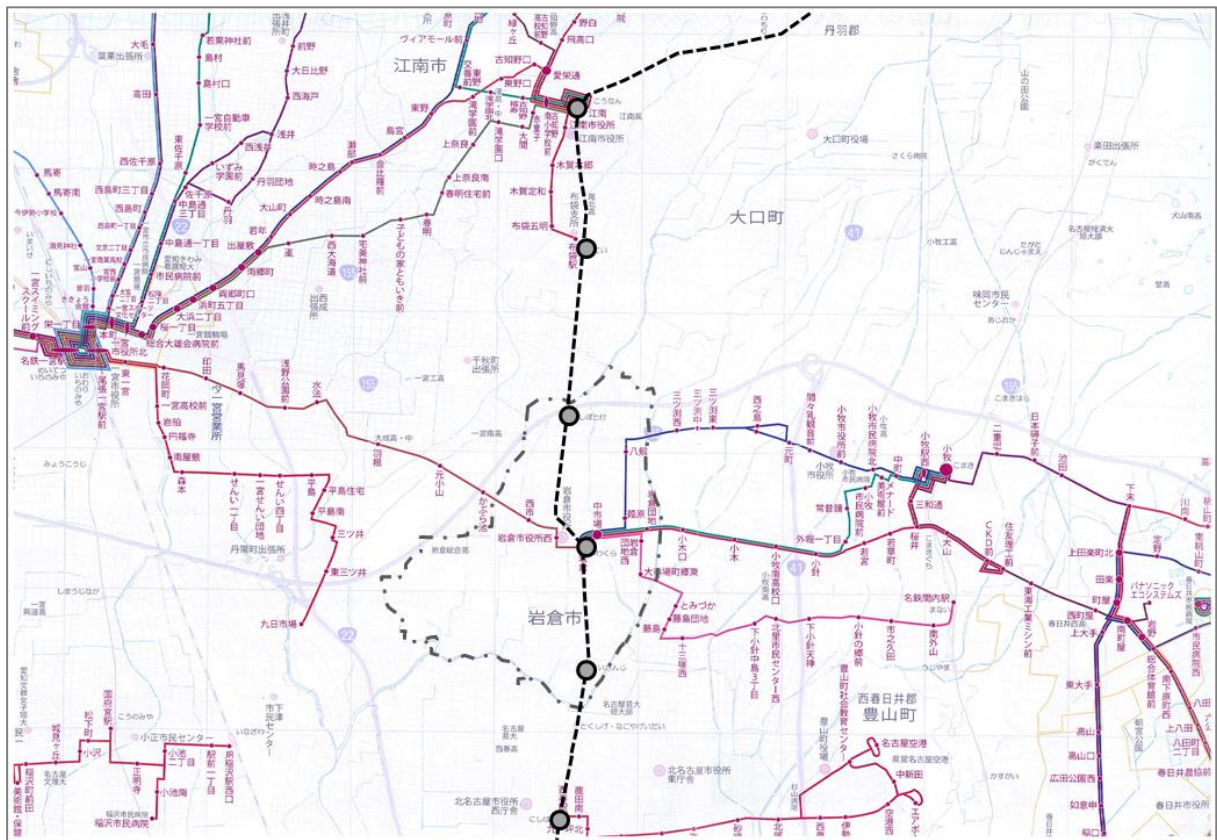
第2節 岩倉市を取り巻く公共交通の実態について

1 岩倉市を取り巻く公共交通のネットワーク状況

岩倉市には、名古屋鉄道犬山線が通過し、石仏駅・岩倉駅・大山寺駅の3駅が存在する。

また、路線バスとして、名鉄バスが、「1:尾張一宮駅行き、2:小牧駅行き（小木・桜井経由）、3:小牧駅行き（小木・小牧市民病院前経由）、4:小牧駅行き（三ツ渚中・小牧市役所前経由）、5:名鉄間内駅行き（藤島団地経由）」の5系統が運行されている。

○岩倉市を取り巻く公共交通のネットワーク状況



資料：名鉄バス路線図 西部版（一宮、春日井営業所管内）より転載・一部加工

2 鉄道・路線バスのカバー割合について

鉄道駅から1,000m圏域、バス停留所から300～1,000m圏域内を公共交通がカバーできていると考えた時のカバー割合を算出した。

算出結果は下記のとおり。

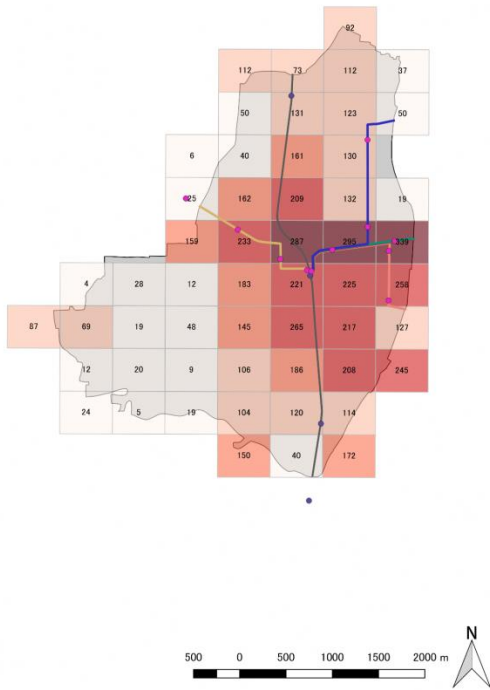
岩倉市民の9割以上は、鉄道もしくは路線バスが利用できる場所に居住している。

また、鉄道駅・バス停留所のカバーエリア外は、都市計画法の市街化調整区域に指定された場所であり、市街化を抑制するエリアとなっている。

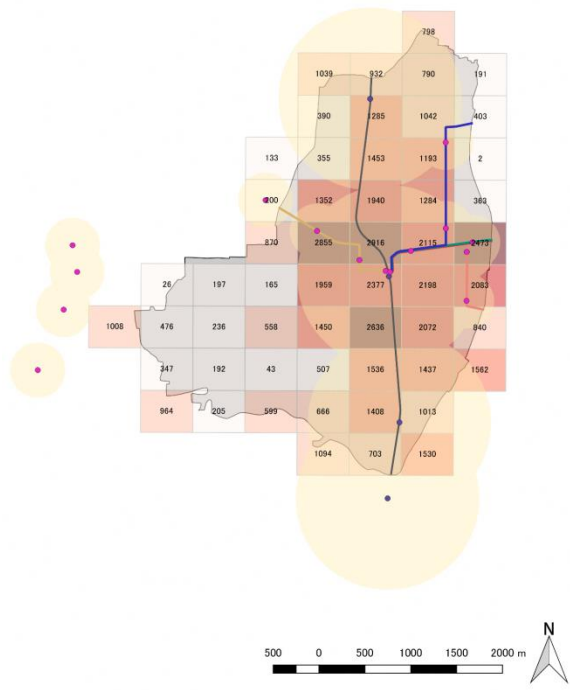
岩倉市	人口カバー率	高齢者人口カバー率
鉄道駅 1000m 圏+バス停留所 300m 圏	81%	80%
鉄道駅 1000m 圏+バス停留所 500m 圏	88%	88%
鉄道駅 1000m 圏+バス停留所 1000m 圏	93%	94%

注：本分析では、平成27年度国勢調査の値を利用した。ただし、平成27年度国勢調査における総人口は47,562人、65歳以上総人口は11,361人であるが、本分析では、岩倉市が含まれる全ての4次メッシュの合計値を総人口としたため、市域周縁部では、近隣市町の人口が該当メッシュに一部含まれる。

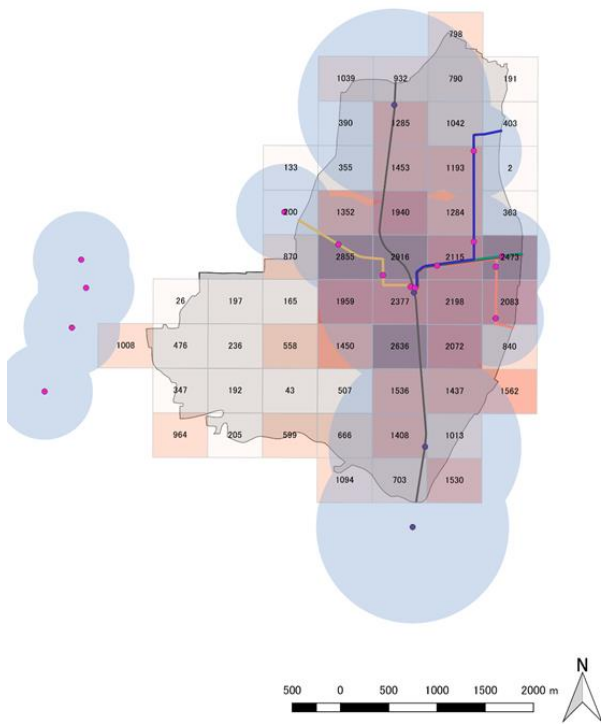
●人口分布状況



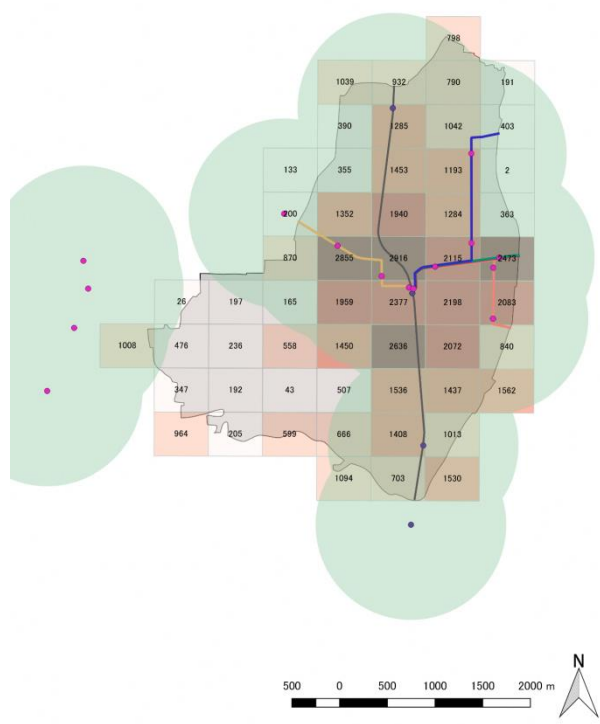
●鉄道駅 1000m 圏+バス停留所 300m 圏



●鉄道駅 1000m 圏+バス停留所 500m 圏



●鉄道駅 1000m 圏+バス停留所 1000m 圏



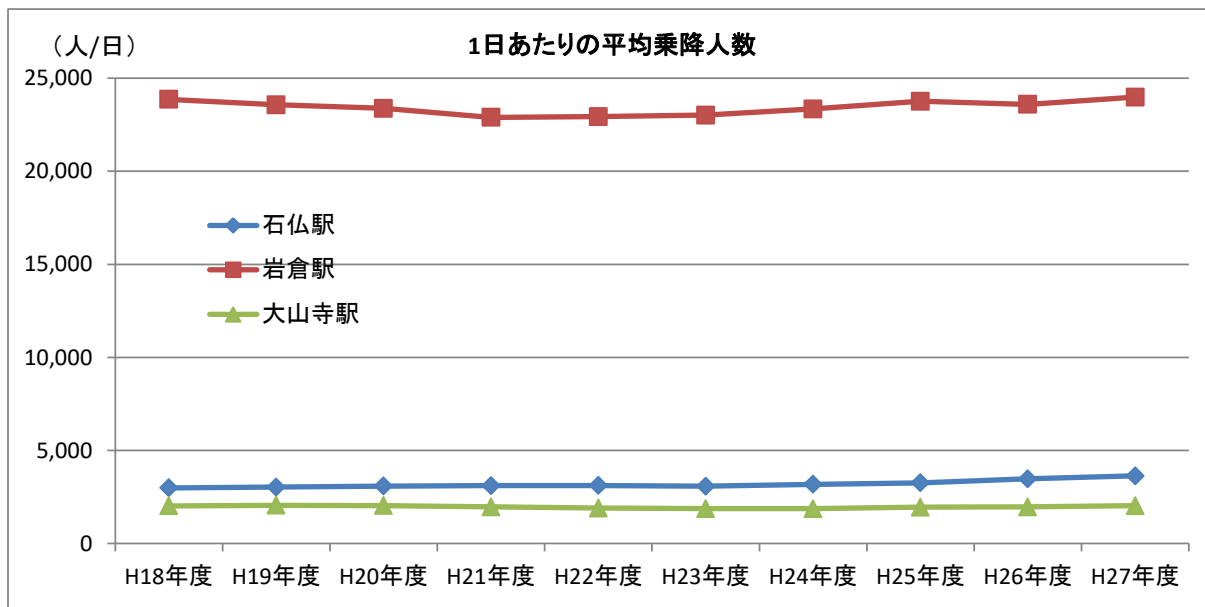
3 岩倉市を通過する鉄道駅の利用実績について

鉄道駅（石仏駅・岩倉駅・大山寺駅）の1日あたりの平均乗降客数について確認した。

平成18年度（2006年度）以降の動向としては、岩倉駅が約23,000人～24,000人程度で推移している。

石仏駅は、約3,000人の状況から3,600人に徐々に増加傾向にある。

大山寺駅は、約2,000人の水準から若干減少したものの、最近になって再度増加に転じ2,000人の乗降がある。



(人/日)	H18年度	H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度
石仏駅	2,995	3,029	3,088	3,111	3,116	3,076	3,182	3,258	3,477	3,631
岩倉駅	23,866	23,569	23,382	22,895	22,938	23,015	23,348	23,764	23,592	23,983
大山寺駅	2,025	2,056	2,041	1,971	1,905	1,874	1,870	1,955	1,966	2,032

4 岩倉市を通過する路線バスの利用実績について

岩倉駅～一宮駅間は1路線あり、平成28年度実績で925,254人の乗降数となっている。

岩倉駅～小牧駅間は4路線あり、年間603,435人となっている。

近年の乗降者数の推移としては、一宮駅間は増加、小牧駅間は減少している。

○岩倉駅乗入路線バス乗降者数

	路線	岩倉駅～一宮駅 1路線	岩倉駅～小牧駅 4路線	岩倉駅～間内駅 1路線	合計
年間	平成23年度 輸送人員	837,257 人	680,288 人	- 人	1,517,545 人
	平成27年度 輸送人員	917,435 人	612,774 人	29,903 人	1,560,112 人
	平成28年度 輸送人員	925,254 人	603,435 人	31,427 人	1,560,116 人
	対27年度増減	7,819 人	△ 9,339 人	1,524 人	4 人
	対27年度比	100.9 %	98.5 %	105.1 %	100.0 %
	対23年度増減	87,997 人	△ 76,853 人	- 人	11,144 人
	対23年度比	110.5 %	88.7 %	- %	102.8 %
1日あたり	平成23年度 輸送人員 ※1	2,294 人	1,864 人	- 人	4,158 人
	平成27年度 輸送人員 ※1	2,514 人	1,679 人	82 人	4,275 人
	平成28年度 輸送人員 ※1	2,535 人	1,654 人	86 人	4,275 人
	対27年度増減	21 人	△ 25 人	4 人	0 人
	対23年度増減	241 人	△ 210 人	- 人	31 人

※1 年間輸送人員を365で除したもの

5 岩倉市デマンド型乗合タクシーの状況について

(1) 事業概要

高齢者、障害者及び子育て世代の外出・移動支援として、一年間の実証運行を経て、平成 26 年 10 月から本格運行を開始している。

利用者は事前に電話や FAX で予約を行い、登録した自宅と市内の乗降場所（公共施設・医療機関等）との間を移動することができる。



【運行日】月～金曜日（祝日、年末年始を除く）

【運行時間】午前 8 時 30 分～午後 5 時

【利用料金】1 回 300 円（就学前児童は無料）

（チケット 11 枚つづり 3,000 円は、車内で販売）

【乗降場所】

①登録者の自宅前（車両が入れない場合は、付近で安全が確認できる場所）

②乗降場所リスト（別紙）

○公共施設 ○石仏駅、大山寺駅、各バス停（岩倉駅は対象外）

○医療機関（医科・歯科） ○公会堂・会館

○広場 ○幹部交番 ○郵便局 ○金融機関（一部除く）

【運行区域】岩倉市内のみ

【車 両】ワンボックスカー 2 台（利用定員は 8 人）

【運行事業者】あおい交通㈱

○岩倉市デマンド型乗合タクシー 乗降場所リスト (公共的機関)

No	施設名	分類	No	施設名	分類
1	市役所 (北玄関前)	公共施設	54	岩倉しばた歯科・矯正歯科	歯科
2	保健センター(いちい信用金庫愛北営業部)	公共・金融	55	岩倉中央歯科医院	歯科
3	図書館・市民プラザ (図書館前)	公共施設	56	えぐち歯科クリニック	歯科
4	生涯学習センター (建物北側)	公共施設	57	カジウラ歯科	歯科
5	みどりの家	公共施設	58	小岩井歯科	歯科
6	くすのきの家	公共施設	59	寺澤歯科(名鉄バス・市役所西)	歯科/バス停
7	希望の家	公共施設	60	はっとり歯科医院	歯科
8	ふれあいセンター	公共施設	61	はまじま歯科クリニック	歯科
9	消防署	公共施設	62	夫馬歯科クリニック	歯科
10	総合体育文化センター (正面玄関前)	公共施設	63	むらせ歯科	歯科
11	さくらの家	公共施設	64	山田歯科(名鉄バス・葭原)	歯科/バス停
12	南部老人憩の家	公共施設	65	中井歯科医院	歯科
13	防災コミュニティセンター	公共施設	66	ひらいわ歯科	歯科
14	あゆみの家	公共施設	67	カドヤデンタルクリニック	歯科
15	第二児童館	公共施設	68	名鉄バス・中市場	バス停
16	第三児童館/下本町公会堂 (駐輪場)	公共施設	69	名鉄バス・東新町 (北側・降車専用)	バス停
17	第四児童館	公共施設	70	名鉄バス・八剣 (カラオケアイ-駐車場)	バス停
18	第五児童館/東新町公会堂	公共施設	71	名鉄バス・西市 (カーブス駐車場)	バス停
19	第六児童館	公共施設	72	井上会館	公会堂等
20	第七児童館	公共施設	73	石仏会館	公会堂等
21	石仏駅 (西口)	鉄道駅	74	神野会館	公会堂等
22	大山寺駅 (西口)	鉄道駅	75	八剣会館	公会堂等
23	有馬医院	病院・医院	76	中野会館	公会堂等
24	いとうクリニック/岩倉団地歯科診療所/岩倉東郵便局(名鉄バス・東新町/岩倉団地西)	医院/歯科/ バス停/〒	77	東町会館	公会堂等
25	伊藤外科	病院・医院	78	大上市場会館	公会堂等
26	いのうえ耳鼻咽喉科	病院・医院	79	泉会館	公会堂等
27	井上皮膚科	病院・医院	80	大市場町公会堂	公会堂等
28	岩倉眼科医院	病院・医院	81	曾野町公会堂	公会堂等
29	いわくら耳鼻咽喉科	病院・医院	82	野寄町公会堂	公会堂等
30	いわくら整形外科クリニック	病院・医院	83	川井町公会堂	公会堂等
31	岩倉東クリニック	病院・医院	84	北島町公会堂	公会堂等
32-1	岩倉病院 (正面玄関)	病院・医院	85	鈴井町公民館	公会堂等
32-2	岩倉病院 (メディカルサテライト岩倉)	病院・医院	86	西市公会堂	公会堂等
33	岩倉メンタルクリニック	病院・医院	87	大地公会堂	公会堂等
34	大野レディースクリニック (建物北側)	病院・医院	88	コミュニティホール珊瑚	公会堂等
35	小川医院/小川歯科医院 (三菱東京UFJ銀行岩倉支店)	医院・歯科・ 金融機関	89	五条町公会堂	公会堂等
36	おしたにクリニック	病院・医院	90	しみず眼科クリニック(名鉄バス・大市場町郷東)	医院・バス停
37	かみのクリニック	病院・医院	91	大地整形外科	病院・医院
38	のぎき内科・循環器科クリニック	病院・医院	92	野寄スポーツ広場 (駐車場) (旧：西小スポーツ広場)	広場
39	なかよしこどもクリニック	病院・医院	93	石仏スポーツ広場 (駐車場)	広場
40	名草クリニック	病院・医院	94	史跡公園 (駐車場)	広場
41	丹羽外科内科	病院・医院	95	自然生態園 (ワークハウス前)	広場
42	長谷川外科	病院・医院	96	八剣憩いの広場 (駐車場)	広場
43	ませきクリニック	病院・医院	97	岩倉幹部交番	警察
44	ようてい中央クリニック (外来棟前)	病院・医院	98	岩倉郵便局	郵便局
45	渡部耳鼻咽喉科医院	病院・医院	99	岩倉神野郵便局	郵便局
46	愛栄歯科医院	歯科	100	岩倉稲荷町郵便局	郵便局
47	あいち歯科	歯科	101	JA愛知北 岩倉支店	金融機関
48	青木歯科	歯科	102	JA愛知北 岩倉西支店	金融機関
49	あさだ歯科	歯科	103	愛知銀行 岩倉支店	金融機関
50	犬塚歯科医院	歯科	104	十六銀行 岩倉支店	金融機関
51	岩倉かとう歯科	歯科	105	中京銀行 岩倉支店	金融機関
52	いわくら五条歯科	歯科	106	いちい信用金庫 岩倉支店	金融機関
53	岩倉歯科・矯正歯科	歯科			

(2) デマンド型乗合タクシーの利用実績

デマンド型乗合タクシーの利用実績等について確認した。

現在の登録者数は、1,928人。65歳以上での登録が全体の80%を占めている。

利用実績は、実証運行期間から直後の平成26年度後半がピークで、昨年度29年度は6,373人、1日当たりの乗車人数は26.1人/日まで減少している。

その一方で、予約不成立件数が1日当たり1.6件まで増加した。

運行経費は、年間1,700万円程度発生しており、一人当たり2,637円となっている。1回300円の運賃であるため、一人を運ぶのに2,337円必要となっている。

よく利用される乗降場所については、岩倉病院・ませきクリニック等が上位にランクされ、医療施設の利用が多い。

※一人当たりの運行経費の分析

タクシー料金で考えると、尾張地区のタクシー料金（普通車）が、初乗り1.2kmまで600円、255mまでごとに90円であるため、2,637円は6.97kmまで移動できる。

岩倉市の南北最長距離4.9km、東西最長距離が3.8kmであるため、タクシーを利用したほうが経費負担は軽減できる可能性が高い。

○登録者数

1,928人<前月末比 +13>(平成30年4月末日現在)

(人)

65歳以上	障害者	妊婦	就学前児童	運転免許証返納者	その他
1549 <+7>	42 <+1>	12 <±0>	245 <±0>	78 <+5>	2 <±0>

○利用実績

	乗車人数(人)	1日当たりの乗車人数(人)	実利用人数(人)	予約不成立(件)	1日当たりの予約不成立(件)	平均乗車人数(人)
実証運行期間						
H25.10月～H26.9月	7,918	32.6	196	279	1.2	—
平成26年度後半						
H26.10月～H27.3月	3,387	32.7	164	104	0.9	1.20
平成27年度						
H27.4月～H28.3月	6,539	26.9	169	109	0.4	1.21
平成28年度						
H28.4月～H29.3月	7,505	30.9	190	278	1.1	1.17
平成29年度						
H29.4月～H30.3月	6,373	26.1	157	385	1.6	1.11

○運行経費の状況

	乗車人数	運行経費	一人当たり
	(人)	(円)	円/人
平成26年度	7,119	16,972,630	2,384
平成27年度	6,539	16,543,369	2,530
平成28年度	7,505	16,541,744	2,204
平成29年度	6,373	16,808,311	2,637

・運賃 300 円/回のため、約 2,337 円 (2,637-300) の経費負担となっている。

○登録者の自宅以外でよく利用される乗降場所 (件)

目的地 (行き)			出発地 (帰り)		
岩倉病院 (正面玄関)	病院・医院	42	岩倉病院 (正面玄関)	病院・医院	12
ませきクリニック	病院・医院	28	さくらの家	公共施設	12
しみず眼科クリニック	病院・医院	20	岩倉東クリニック	病院・医院	12
生涯学習センター	公共施設	20	十六銀行岩倉支店	金融機関	11
いわくら整形外科クリニック	病院・医院	18	みどりの家	公共施設	6
岩倉東クリニック	病院・医院	15	南部老人憩の家	公共施設	6
さくらの家	公共施設	13	いわくら整形外科クリニック	病院・医院	6
図書館・市民プラザ	公共施設	13	しみず眼科クリニック	病院・医院	6
岩倉市役所	公共施設	11	生涯学習センター	公共施設	5
丹羽外科内科	病院・医院	11	消防署	公共施設	5

6 岩倉市を取り巻く周辺市の取組み状況

(1) 周辺市における自主運行バス等の取組み状況

愛知県振興部交通対策課「愛知県内の市町村における自主運行バス等の運行状況について」(平成29年5月調査)より、岩倉市を取り巻く周辺市の取組み状況を確認した。

江南市と一宮市の一部が「乗合タクシー」タイプで、その他の地域は、主にバス車両を活用した定時定路型の事業が展開されている。

○岩倉市周辺の自主運行バス等の取組み状況

自治体名	バス等の愛称	運行目的	委託事業者	路線・系統名	使用車両	基本運賃	運行経費
一宮市	i-バス	都市拠点と市役所、市民病院、商業施設等を結び、まちなかの活性化を目的とする 最寄りの鉄道駅、幹線及び準幹線へ連絡することによる公共交通不便地域の解消や、副次的都市拠点等へのアクセス向上	名鉄バス(株)	一宮コース	中型バス	200円	94,988千円
			名鉄バス(株)	尾西北コース	中型バス	100円	
			名鉄バス(株)	尾西南コース	小型バス	100円	
			名鉄バス(株)	木曾川・北方コース	小型バス	100円	
			名鉄バス(株)	千秋ふれあいバス	小型バス	200円	
	スイトラベル(株)	ニコニコふれあいバス	小型バス	200円			
i-タクシー	公共交通機関を利用しづらい地域に停留所を設置し、最寄のバス停と結び利用促進を図る	名鉄西部交通西部(株)	乗合タクシー	タクシー	100円	513千円	
小牧市	こまき巡回バス	①交通空白地区の解消 ②公共施設の利用促進	あおい交通(株)	西部右・左まわりコース	中型バス	200円	170,533千円
			あおい交通(株)	南部北里右・左まわりコース	中型バス	200円	
			あおい交通(株)	パークアリーナ小牧・市役所コース	中型バス	200円	
			あおい交通(株)	三ツ淵・舟津コース	ワンボックス	200円	
			あおい交通(株)	河内屋・権内コース	ワンボックス	200円	
			あおい交通(株)	春日寺・間内コース	ワンボックス	200円	178,314千円
			あおい交通(株)	多気・小針コース	ワンボックス	200円	
			あおい交通(株)	小牧・味岡西・中コース	中型バス	200円	
			あおい交通(株)	北部東部右・左まわりコース	中型バス	200円	
			あおい交通(株)	田原・岩崎原コース	ワンボックス	200円	
			あおい交通(株)	上末・池之内南コース	ワンボックス	200円	
			あおい交通(株)	林・池之内コース	ワンボックス	200円	
			あおい交通(株)	小牧ヶ丘・野口南コース	ワンボックス	200円	
			あおい交通(株)	中央道桃花台コース	ワンボックス	200円	
			あおい交通(株)	高根南・城山コース	ワンボックス	200円	
北名古屋	きたバス	通勤・通学者と高齢者等の交通弱者に対する市内の移動の足を確保するため	あおい交通(株)	もえの丘線(朝・夕便)	中型バス	100円	76,725千円
			あおい交通(株)	中之郷線(朝・夕便)	中型バス	100円	
			あおい交通(株)	鍛冶ヶ一色線(朝・夕便)	中型バス	100円	
			あおい交通(株)	六ツ師道毛線(朝・夕便)	中型バス	100円	
			あおい交通(株)	沖村線(朝・夕便)	ワゴン	100円	
			あおい交通(株)	片場線(朝・夕便)	ワゴン	100円	
			あおい交通(株)	東西循環線	中型バス	100円	
			あおい交通(株)	西循環1・2号線	中型バス	100円	
あおい交通(株)	東循環1・2号線	中型バス	100円				
江南市	いこまいCAR	鉄道・路線バス等でカバーできない市内移動を支える役割	タクシー事業者	デマンド(市内)	タクシー	料金の半額	32,003千円

資料：愛知県「愛知県内の市町村における自主運行バス等の運行状況について」(平成29年5月調査)、江南市地域公共交通会議資料より作成

(2) 公共交通に対する負担額

各市の人口一人当たりの公共交通負担額を確認した。

岩倉市及び北名古屋市は、名鉄バス（路線バス）の赤字補助は行っていない。

岩倉市は、デマンド型乗合タクシーだけの負担であり、一人当たり負担額で換算すると周辺市よりも低い。

岩倉市は、鉄道・路線バスが充実した地域と言える。

○周辺市の公共交通の負担額

市町村名		路線数	自治体の 実負担額※1	人口※2	一人当たり 負担額
岩倉市（デマンドのみ）		デマンド	14,290 千円	47,957 人	300 円/人
一宮市	i バス等	6 路線	128,921 千円	380,672 人	370 円/人
	名鉄バス補助	—	12,058 千円		
小牧市	巡回バス	15 路線	348,847 千円	149,023 人	2,462 円/人
	名鉄バス補助	—	18,011 千円		
江南市	いこまい CAR	デマンド	32,003 千円	98,120 人	552 円/人
	名鉄バス補助	—	22,166 千円		
北名古屋市（きたバスのみ）		9 路線	76,725 千円	85,369 人	899 円/人

※1：愛知県振興部交通対策課「愛知県内の市町村における自主運行バス等の運行状況について」（平成 29 年 5 月調査）、江南市地域公共交通会議資料より

※2：愛知県「愛知の人口（愛知県及び市区町村別推計人口と世帯数）」（平成 29 年 10 月 1 日現在）より